

No.630

# 法音

令和4年  
4月号

日蓮宗  
法音寺

今月のご法話

プラスの言葉とマイナスの言葉

# 勇猛精進

まこと  
至誠

今日一日

奉仕の心がけで働きましょう

今日一日

人を喜ばせるように働きましょう

今日一日

たゆまず続けてゆきましょう

## 月刊・法音 令和4年4月号 No.630 目次

【信仰の指針】愛語あいご 心に染み入るような  
温かい言葉を使いましょう 1

【朝のこない夜はない】  
プラスの言葉とマイナスの言葉 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内 15

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください 16

◆ 五十萬巻 御報恩納経 妙法蓮華経 久遠偈 18

◆ 仏教漫画『日蓮さま』・『善日磨誕生』 19

◆ 日蓮聖人御生誕の地・小湊誕生寺 27

◆ 知っているようで知らなかった!? 法音寺のこと 28

◆ お寺の本棚 32

◆ 久遠偈を学ぶ④ 34

◆ のりのね体験 38

◆ 【特集】リモート法話に感動! 41

◆ 支院だより 44

◆ 福祉のひろば 49

○ 幸せのお手伝い 50

○ 昭徳会・令和3年度 記念品料交付式を開催 52

○ 日本福祉大学付属クリニックから 地域医療を支える拠点をめざして 54

◆ 賛助員ご芳名 56

◆ 幸せの種まき／編集後記 58

◆ 連載まんが・ひまわり・III みつけた極楽 59

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業 59

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま書 表紙写真・河津ザクラ

掲載写真 表紙・信仰の指針・3～15頁・梅田雅臣氏撮影

2頁・加納将人氏撮影

信仰の指針

# 愛語

あいご

心に染み入るような

温かい言葉を

使いまししょう

日教五

五





# 朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# プラスの言葉と

## マイナスの言葉

生き物の世界には2対6対2の法則があるといます。二つの2は対極をなし、6はどちらか勢力の強い方になります。例えは、細菌の世界では2割が善玉菌で、対極の2割が悪玉菌です。残りの6割は日和見菌といえます。そして、善玉菌の影響力が強いと、6割の日和見菌は善玉菌になるといいます。それが「発酵」です。悪玉菌が強ければ6割はそちらになびき、8割が悪玉菌になります。それが「腐敗」です。



## おこだでませんように

週一回発行の『日本講演新聞』の編集部の野中さんという方が、「大人のための絵本セラピー」に参加された時のことです。主催者で絵本セラピストの岡田達信さんが、いろいろな絵本を紹介して読み聞かせをされました。そして最後に『おこだでませんように』という絵本を読まれました。その本が一番印象に残ったそうです。

「おこだでませんように」とは、「おこられませんように」ということです。

絵本に登場する小学校1年生の主人公のぼくは、毎日怒られてばかりいます。自分の言い分はあるのですが、先生やお母さんに「ダメじゃないの、何してるの!」と怒られると、何も言い返せずに、下を向いてしまいます。そんなぼくが、先生から「七夕の短冊に願い事を書き



「ましよう」と言われ、「大好きな先生やお母さんにおこだでませんように」と書きました。それを見て先生もお母さんも「ごめんね」と言っ、抱きしめたという話です。

この後、主催者の岡田さんが「皆さんも怒られるのは嫌ですよね。逆に皆さんが言われたい『ほめ言葉』を10個書いてください。そして、隣同士で交換して、棒読みでもいいから交代で相手に読んであげてください」と言いました。

実際にそうしていくと、野中さんはだんだん体が熱くなるのを感じたそうです。まわりの人もみんな同じような感じだったそうです。そこで岡田さんが言いました。「皆さん体が熱くなってきたでしょう。熱くなってもらうのがこの狙いだったのです。人間というのは、ほめられると体温が上がるのです。逆にけなされると体温が下



がるのです。体温が上がると血液の流れが良くなり免疫力が高まって誰でも健康になれるのです。皆さん、ぜひ普段からほめ合う生活をしてくださいね」

私達の体に毎日発生しているガン細胞は低体温が好きだそうです。35度くらいが一番増殖しやすいそうです。体温が上がるにしたがってガン細胞は弱っていき、42度になると完全に死滅してしまうという研究報告もあるようです。

昔、読んだ本に、岡山の黒住教の開祖・黒住宗忠翁の話がありました。ある日、一人のハンセン病患者が黒住翁のところに来て、病気の苦しさを切々と訴えました。そこで黒住翁は患者に対して「毎日百遍ずつ『ありがとうございます』と、一週間言いなさい」と教えました。「一週間経っても一向に良くなりません」と言っ



てきたので、今度は「毎日千遍ずつ『ありがとうございます』と、一週間言いなさい」と教ええました。それでも「一向に良くなりません」と言ってきたのに対して、「では毎日一万遍ずつ『ありがとうございます』と、一週間言いなさい」と教ええました。その患者は治りたい一心で一万遍の「ありがとうございます」を一週間唱え続けました。すると最後に、大変な高熱が出て寝込んでしまったといえます。そして熱がさめて起き上がってみると、全快していたといのです。

少し違う話ですが、これも参考になるとおもいます。日本電産の創業者・永守重信会長の言葉です。

「日本電産を創業してしばらくは、技術的には非常にわずかしく他社がやらない試作品づくりのような仕事が大半でした。しかし、仕事は仕事、注文が来るたびに全員



が喜びました。しかし、技術者を集めて、『できそうか？』と問い掛けるものの、当然『できません』という返事は返ってきませんでした。そこで私は技術者を並ばせて、『これから一緒に、できる、できる、できる』と百回言おう』と言い渡し、彼らが『できそうな気持ちになつてきました』と言うまで、二百回、三百回、五百回と繰り返したのです。こうしてわが社は新商品を次々に世の中に送り出していきました。ウソのような本当の話です」

プラスの言葉を繰り返し発することによって、すべてが良い方向に変化をします。しかし、逆もまた真なりです。言葉には注意をしなければいけません。

## ニュースの影響

私達は日々、いろいろな言葉、情報に接しています。



毎日見聞するニュースなどは、心地良いものよりも気分が悪くなるようなものの方がかなり多いように感じます。自動車用品の専門店「イエローハット」の創業者であり、「日本を美しくする会」の相談役でもある鍵山秀三郎さんは、新聞の社会面の暗いニュースを、自分の人生にプラスになると思えないからという理由で一切読まれないそうです。いつも心をきれいにしていたいから、そういうものに影響されないようにしているのだそうです。逆に、たとえ小さくても心が温まるような記事に目が止まると、それを切り抜いて保存し、何度も見るようにしているそうです。

先に紹介した『日本講演新聞』というのは新聞と言ってもちよつと変わっています。普通の新聞には政治や経済などいろいろなニュースが載りますが、『日本講演新聞』にはそういう記事がありません。ある時、編集長が



「うちの新聞は方針として、事件・事故のニュースは載せません。そういったものは人の人生に良い影響を与えませんから。政治・経済のニュースも載せません。なぜなら、政治や経済が良い国を作るのではなくて、人の心が良い国を作るからです。だからうちの新聞は日本でただ一紙、読むとホッとするニュースしか載せないのです。また新聞や雑誌はよく、自分達が正しい」という主張をしますが、それもしません。そういう主張は争いの種になるからです」と言っておられました。

## 「ありがとう」と「ごめんなさい」

『日本講演新聞』が『みやぎき中央新聞』といった頃、心が和らぐ記事の一つ紹介します。

『ザ・シークレット 引き寄せの法則』という本がすご



く流行った時期があります。世の中は引き寄せの法則で成り立っている。人は自分の思い・言葉・行動に共鳴したものを引き寄せる。だからプラス思考・ポジティブ（積極的）な生き方が大事だ。ということが書いてあります。

この本の話、『みやぎき中央新聞』の編集長がある講演会でされました。すると一人の女性が「質問があります」と手を挙げました。「うちの娘は10年前、20歳の時に飲酒運転の車にひかれて亡くなりました。娘の何が事故を引き寄せたのでしょうか。親孝行で友達思いの良い子でしたの」と言ってお母さんは泣き崩れました。編集長は「しまった」と思い、なだめるだけが精一杯で、その人を納得させる対応ができず苦しかったそうです。この経験から「自分が良いと思ったことが、他の人にとっても必ずしも良いわけではない。言葉には気をつけな



ければぐと悟られたのだそうです。

その数カ月後に「いのちのまつり」というトークイベントに参加されました。『いのちのまつり』という絵本を書いた草場一壽さんが主催され、その中でフリーアナウンサーの副田ひろみさんが絵本の朗読をされました。

その時、第一部は草場さんが子育てに関する講演をし、第二部は副田さんが草場さんの絵本を読むことになっていました。講演の後、会場から「どんな子育てをすればよいのですか？」という質問がありました。草場さんはその場で「ありがとうございます」とごめんなさいいぐが言える子どもに育ったら、子どもは100点満点、育てた親も100点満点だと思いますよ」と答えられました。その時、次の朗読をするために舞台の袖にいた副田さんが、その話を聞いた途端に号泣して朗読ができなくなっていました。



実は数年前に副田さんは、大学を卒業して就職したばかりの息子さんを、23歳の若さで交通事故によって亡くしていたのです。副田さんによれば、息子さん亡くなつた翌年の1月2日、初夢に息子さんが出てきたそうです。そこで副田さんが「何してたの。お母さん心配してたのよ」と声をかけると、息子さんは「ありがとう」と、ただそれだけを言って、友達とどこかに行ってしまったそうです。目が覚めると、今度は娘さんが「お兄ちゃん、夢を見たよ。お兄ちゃんがお友達と楽しそうに話していたのでメールを送ったの。すると、お兄ちゃんからすぐに返信がきて『ごめんな、ごめんな』と書いてあったよ」と言いました。それを聞いて副田さんは「息子は私に、23歳まで育ててくれてありがとう。でも23歳で死んでしまったってごめんない。この二つのメッセージを伝えようとしたのだ」と思ったそうです。「いのちのまつ



り」で初対面の草場さんから「ありがとうございます」とごめんなきいぐが言える子どもにも育ったら、子どもは100点満点。育てた親も100点満点」と言われたので、息子さんのことを思い出し、涙が止まらなくなってしまうのです。

『いのちのまつり』は沖繩のお話です。一年に一度、お墓参りをした後、そこで飲めや歌えの宴会を親族でするそうです。なぜそういうことをするのかというと、生きている人が幸せそうにしている様子を見ると亡くなった人が喜ぶ。それが一番のご供養だぐという思いがあるのだそうです。



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では  
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき

教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

西春支院	4月2日(土)	佐屋支院	4月4日(月)
安城支院	4月18日(月)	東京支院	4月23日(土)

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	3日・16日・23日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
山形布教所	7日	山形市長町2-4-6	☎(023)681-0770
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市長崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	10日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・23日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825
佐屋支院	4日・10日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0567)32-1825
一宮支院	2日・15日・24日	一宮市大江1-7-4	☎(0586)72-7208
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎(0568)22-5813
岐阜支院	3日・14日・18日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)245-2939
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(058)388-2740
大垣支院	1日・10日・21日	大垣市宝和町5	☎(0584)78-4854
関支院	3日・13日・23日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)22-0776
平賀支院	3日・16日・24日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)23-3771
郡上八幡支院	8日・24日	郡上市八幡町小野7-21-3	☎(0575)65-3933
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(059)352-3633
上野支院	1日・11日・21日	伊賀市上野向島町3-4-75	☎(0595)21-0127

☎連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・9日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	3日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	10日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	3日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	9日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙910	☎(0799)4210175
岡山支院	3日・7日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)26210818
高知布教所	12日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	3日・17日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	9日・24日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)6215087
安芸津支院	3日・17日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)4514012
坂支院	10日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	3日・15日・17日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)4415445
筑後布教所	10日・24日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)5317273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)5810742
田川支院	10日・24日	田川市春日町7-30	☎(0947)4211819
名古屋地区	7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・23日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)8516860
亀岡布教所	11日・24日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)2517807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)

高祖 日蓮大聖人 第七百五十遠忌

始祖 廣宣院殿安立大法尼 第一百遠忌

御開山 叡山院日進上人 第七十遠忌

御報恩

五十萬卷 御報恩納經

妙法蓮華經

久遠偈

大乘山法音寺

書写經典 久遠偈（如来寿量品第十六）  
納經期間 令和4年1月1日より10年間  
納經供養金 1冊2,000円

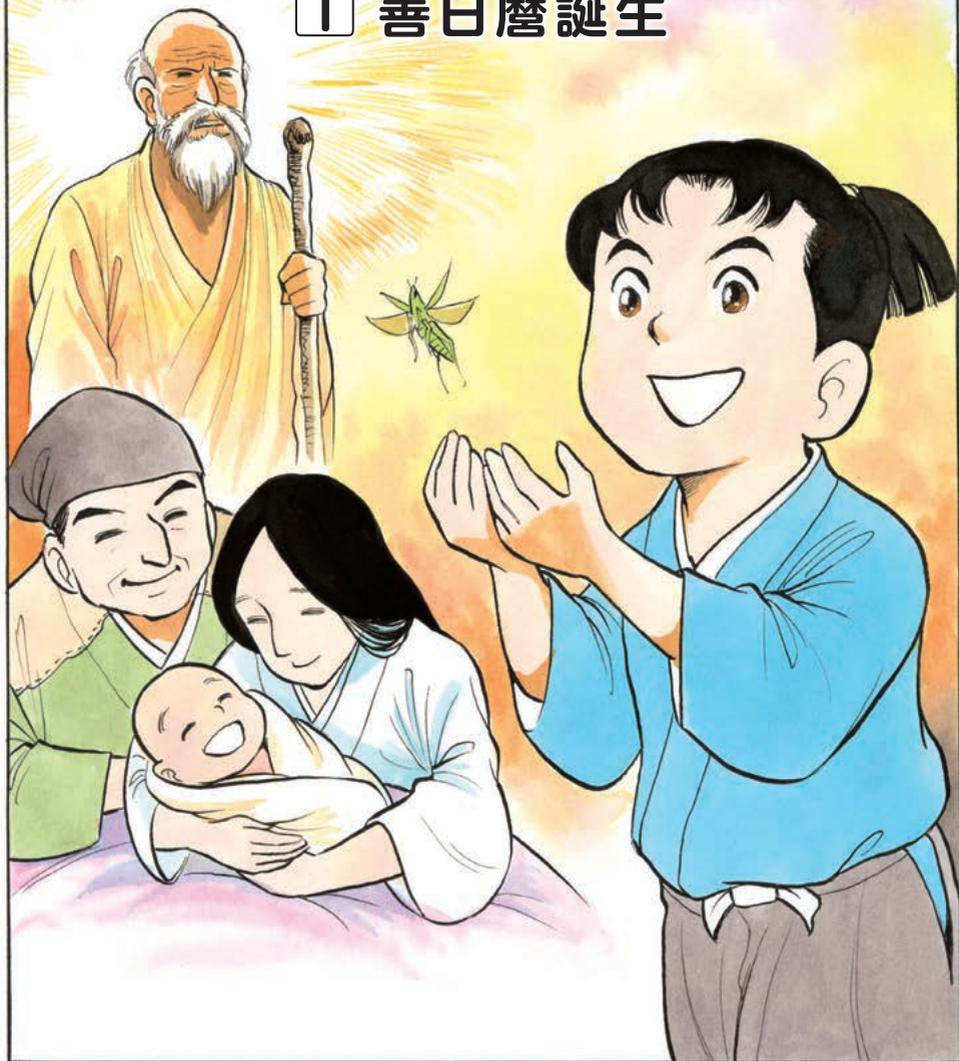


写經のまんが動画が  
ご覧になれます

※納經帳のお求めは本山事務所受付または各支院・布教所まで

に ち れ ん  
日蓮さま

1 ぜん にち まろ たんじょう  
善日磨誕生



あつのくにながき狭郡  
安房国長狭郡  
とうじまのらかたうみこ  
東条郷片海小湊

げんざい  
現在の千葉  
ちばけん鴨川市

こみぞ  
小湊



お疲れの  
ご様子です  
ね慣れない  
漁師の仕事  
おつらいので  
はございませんか

なんのなんの  
ようやく權も一人  
で漕げるよになつたし  
魚も捕れるよになつた  
からな



お勢の家臣を  
かかえるお侍の  
ご身分なのに  
おいたわしい  
こと...



全身に  
覚えのない  
罪をおわされて  
これから先も  
お暮らしになる  
のですね



梅菊もつ  
何も言つな

私はこうして日々元気に  
働かせていただいている

ありがたい  
ことでは  
ないか





さあどうぞござりますね  
ありがとうございました  
ござります

お日さまは私どもを  
分け隔てなくちゃんと  
照らしてくださる  
それでよい  
ではないか



おまえは  
貫名次郎重忠だな



よいか  
よく聞か  
がよら



お目覚めで  
ございましたか



え

日の光が  
輝きを増して  
いつのまにか  
蓮の華となつて  
私のもとに  
飛びこんできた  
のですよ



私今朝方まことに  
不思議な夢を  
見ました  
いつものように  
お日さまを  
拝んでいると



大切に育てて  
出家にせよ 出家だぞ  
忘れるでないぞ

そなたにこの上ない  
尊い宝物をつかわす  
珠のような男の子だ  
心して育てよ よく養い

何度も  
何度も  
念を押しながら  
消えていったのだ

同じような夢を  
ご覧になったの  
ですね



梅菊  
そなたも  
見たのか！



昨夜私の夢枕に  
白髪の翁が立って  
こう言ったのだ





このお子は尊いお子に違いないぞ

冬に咲いた蓮といい庭先に湧き出した泉や鯛こい

こんなに不思議なことはないよ

善日曆誕生より10年後



のう 梅菊  
善日曆はもう10歳になった  
友と争うこともせず  
わがままも言わず



1222年2月16日 貴名次郎重忠を父とし 梅菊を母としてお生まれになったのが 後の日蓮聖人でございます

幼名「善日曆」と名づけられました



なにも教えなくとも 神仏を敬う



殺生もせず...



まことによくできた子だ

ええ 本当に手のかからないとともよい子でございます



父上  
私はもっとももっと  
学びたいのです  
どうか私に学問を  
させてください



実はあの子…  
私にこう申したのだ



神仏は私どもに  
すばらしい  
子どもを授けて  
くださった

それだけにしっかりと  
この子を育てあげ  
ねばならぬ



しかしいくら善日磨が  
しっかりとしているとはいえ  
親許から離すのは  
ふびんです

おまえの気持ちは  
わかる しかし  
思い出してください



まだ幼い子ども  
ですのに

そして出家させて欲しい  
とも言ったのだ



わが貴名の家にとつて  
身に覚えのない罪を  
着せられたのも大きな  
宿縁なのだろう

もし善日磨が出家したとなれば  
ご先祖も喜び 我々をも  
守ってもらえるのでは  
なからうか



善日磨を授かる前に見た夢を…  
白髪翁が現れ  
繰り返し申されたのだ

そなたにこの上ない  
尊い宝物をつかわす  
心して育てよ

大切に育てて  
出家にせよ  
忘れるで  
ないぞ

さようでしたね  
…あの子の望むように  
してやらねばなりませんまい

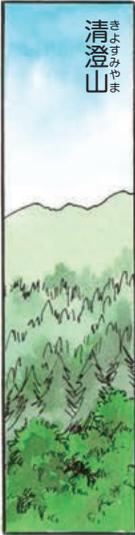


ここから北の方にある  
清澄山に  
由緒ある清澄寺がある  
その道善御坊さまは  
徳の高いお人と評判だ



そのお坊さまに  
お預かりいただこう

清澄山



そなたは  
ここまでじゃ



息災で  
暮らすの  
ですよ



はい善口磨は  
しっかり学んで  
まいります



善口磨は12歳で  
清澄寺の住僧道善坊に  
預けられました



つづく

## 日蓮聖人御生誕の地・小湊誕生寺

御遺文『本尊問答鈔』によると、日蓮聖人御生誕の地は「安房国長狭郡の東条郷片海」（現在の千葉県鴨川市小湊のあたり）と記されています。「片海」という地名は残っていません。元禄16年に起きた大地震・津波により海岸線が大きく変化したことで、実際の御生家は海に没したとされています。日蓮聖人がお生まれになった時、時ならぬ時節に浜辺に蓮の華が咲いたと伝えられていることから、現在は蓮華ヶ淵と呼ばれ、遊歩道も整備されています。また、庭の片隅から清水が湧き出し、さらに本来は回遊魚で群れをなさない鯛が、大小の群れをなして浜辺に現れる不思議な現象が起きたとも伝えられています。今も鯛ノ浦には遊覧船が運航し、鯛の群れを見ることが出来ます。その奇瑞を賣び、小湊近海では今も鯛を釣ることが禁止されています。

誕生寺の仁王門を入り参道を進むと、松の梢の間に、善日磨の像が参詣者を出迎えてくれます。

※写真は小湊誕生寺Webサイトより



日蓮聖人御幼像



蓮華ヶ淵

知っているようで知らなかった!?

## 法音寺のこと ②⑧

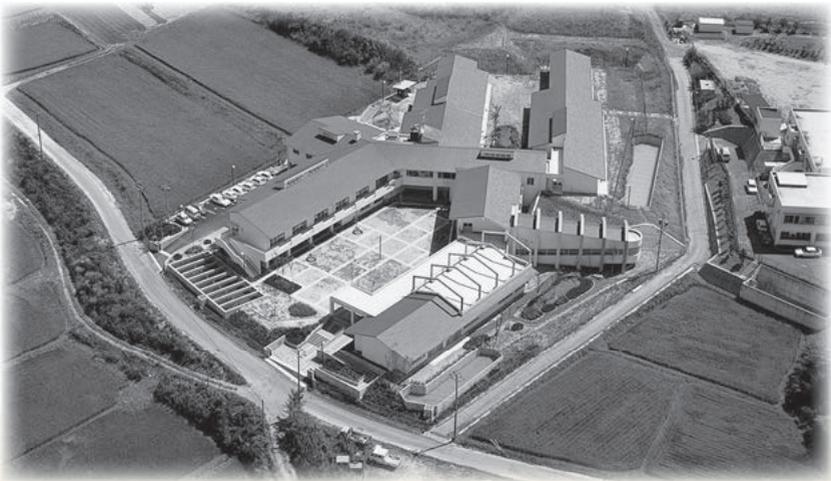
### 高齢者福祉への参画

遠い釈尊の時代、安立行菩薩は「衆生無辺誓願度」（世界のすべての困っている人を救います）という誓いをお立てになりました。仏教感化救済会を創立した辰子（始祖・杉山辰子先生）の福祉理念もそこにあつたため、人々は安立大法尼と称え、仰いだのです。また、「安立」は「安心立命」（一切を絶対のものに任せて心を動かされず、安祥の境界に住する）の略でもあります。高齢者施設に付けられた「安立」という名にはそのような思いが込められています。

人は健康に長生きして、安楽に大往生する場合がありますが、いろいろな病気を患いな

から次第に弱り、ついには寝たきりとなって、そういう日々が長く続くこともあります。寝たきり状態になると、自由が利かないばかりか、仕事を失い、家族や社会とのつながりを失うことにもなります。さらに人間としての尊厳も害されるといふ点で、誰もが望まない状況です。多くの人が、誰にも迷惑をかけずにポツクリ往生したいと願うのも、人間としての尊厳を死守したいという願いがあるからです。

「30年後には4人に1人が老人という超高齢化社会が来る」と言われた時代。社会の構造的変化が急速に進む中で宗音（日達上人）は考えていました。



昭徳会・特別養護老人ホーム 安立荘



平均寿命の伸長と出生率の低下により、人口の高齢化が進んでいる。今後ますます若い世代に過重な負担が集中する。少子高齢化の傾向は家庭内の秩序にも大きな影響を与える。さらに核家族世帯の増加によって人間関係は希薄になり、最終的に社会的弱者にそのしわ寄せが及ぶことになるだろう。

障がい者支援施設・泰山寮と軒を並べる形で特別養護老人ホーム安立荘が完成したのは平成元年5月8日でした。高齢者福祉への参画は初めてのことでしたが、「やる以上は、考えられるすべてをやる」という宗音の意向を受けて始められた計画でした。施設内の廊下は軽自動車2台が並んで通れるほどの

幅をとるなど、福祉関係者が絶賛するほどの設備が整えられた施設となりました。

安立荘を開設した同じ年、厚生労働省は高齢化社会に備えて「高齢者保健福祉推進十年戦略」を策定しましたが、その後、高齢化は当初の予想を超えて急速に進んだことで数年後には新たに計画を立て直さざるを得ませんでした。

こうした高齢化への時代背景の中、愛知県高浜市から「特別養護老人ホームをはじめとする高齢者の総合的福祉センターを建設してほしい」という要請がありました。それを受けて、特別養護老人ホーム高浜安立荘の建築に取り掛かり、平成5年4月に事業を開始。その後も、高齢者の施設には「安立」という名が付けられていきました。

すべての人を安祥の境界に、そして施設の入所者または利用者が、快適な環境の中で心安らかに、生き甲斐のある日々を過ごすことができますように」という願いが込められたのです。

## 参考文献



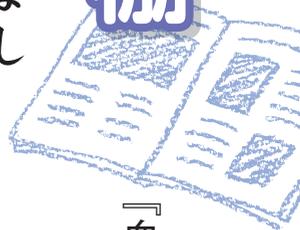
『大乗山法音寺三徳開教百年史(4)』



# お寺の本棚

## 観音経偈文のおはなし

『血脈相承』



もんみょうぎっけんしん

しんねんふくうか

のうめつしょうく

聞名及見身

心念不空過

能滅諸有苦

この偈文を説明いたしましょう。

「聞名」というのは、名を聞く、と読むのですが、名とは教えのことでありまして、観音経のことです。仏さまの尊い教えを聞いて、ということです。

「見身」は、お姿を見る、ことです。仏さま、観世音菩薩のお姿を見たときの感じのことです。殊に観世音菩薩は、世の中の母親のような大慈愛心の菩薩さまでありまして、尊敬の的であります。仏弟子として世の人を愛し、尊ばれる人です。これを私達は考えまして、

「心念」心に念じて、即ち尊い人と生まれて、生き甲斐ある一生を送るためには、世の人々を仏としての尊い生活に導き、善根を植え、善き種をまくことこそ大切であると心に念じてるのであります。

「不空過」は一日も空しく無駄な日を過ごさないように、努力して進みましようというのです。そうして進めば、





「能滅諸有苦」で、人間の生活の中には、いろいろな苦しみ・悩みがありますが、仏の教えの大きいなる慈悲心を実行して、世の中の人々を喜ばせていき、良いことを賞め、良い行いを進めて自分の大きいなる喜びとしていきますならば、精神的にも心が救われて楽しい生活ができるのであります。

病氣の人を救済するには、医者となって病を治し、学問を望む者には教師となって教え導き、子どもを育てるには親となって育て、盗難を防ぐためには警察官となって護り、火災を防ぐには消防士となって働く等、観世音菩薩の働きはいろいろありまして、世の中の人々の苦しみ・悩みを救い、苦しみを除く働きをしていくのであります。

観世音菩薩の字義を申してみましよう。観世音とは、世の中の人々の音声、即ち幸福に暮らしたい、幸せに進みたい、今のこの悩みから救われたいという訴えを聞いて、ちょうど合う仏の教えによって救済し、喜びと感謝を与える大菩薩ということなのです。

もう一度、以上のことをまとめながら考えてみましょう。仏の教えを聞き、尊いお姿を見まして、自分も尊い仏の身となるように、菩薩としての行いを実行することを堅く決心し、今日も善い行いを励み、一日も無駄に暮らすことのないように進めて、そうして人間としてのいろいろな苦しみ、悩みを遂に解決し、愉快な生活の毎日を送ることができるようにお互いに努力していこうではないか、ということでもあります。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

# 久遠偈を学ぶ④

「真実を顕わすための方便」

医の善き方便をもって 狂子を治せんが為の故に 実には在れども而も死すと言うに

能く虚妄を説くもの無きが如く 我も亦為れ世の父 諸の苦患を救う者なり

凡夫の顛倒せる為て 実には在れども而も滅すと云う

これは「良医治子の譬え」であります。

仏さまのおっしゃることは、みな真実であつて決してまちがいのないことではありますが、その真実を顕わすために仏さまは、いろいろな方便を使い、わかりやすい譬え話にしてお説きになっておられるのであります。

「良医治子の譬え」について、簡単に申します

と、子ども達が誤つて毒薬を飲み苦しんでいる所へ、お医者さんであるお父さんが帰つて来て、おいしくてとても良く効く薬を調査して飲ませようとするので。毒の効き方の少ない子はそれを飲んで助かりますが、体の芯まで毒のまわっている子は苦しみなながらも疑つて飲もうとしません。しかしそのままでは死んでしまいます

から、お父さんは何とかして飲ませようと方便を使うのです。

その方便とは、〃お前達のことは心配だけでも、どうしても行かなければならない用事があるから〃と、薬を置いたまま旅に出て、その行先から〃お父さんは死んでしまった〃と使いたの人に伝えさせるのです。それを聞いた子ども達は、〃もう頼りにすべきものは何もなくなっってしまった〃と歎き悲しみ、その果てによくやく心が正しく目覚め、薬を飲み、毒の苦しみから脱れることができましたのであります。

このお話の、〃お父さんが遠くに出かけ、死んでしまった〃と子ども達に伝えさせることは真実ではありません。ですからお父さんが嘘を言ったと思われるかもしれませんが、しかし子

ども達を救う方法としてはこれが一番重要なこととなるわけです。

このように、相手の人を救うためにいろいろな形・方便を以って仏さまは眞実を顕わし、教化をされるのです。

この子ども達、経には「狂子」とありますが、毒によつて狂ってしまった子ども達が私どものこと、そしてお父さんがお釈迦さまであります。それから「お父さんは死んでしまつてもうこの世にはいない。だからこの薬を信じて飲みなさい」とお使いに來た人が法華経を伝える人、法華経の実行を説く人のことでもあります。

さて、狂子を苦しませている毒とはどのようなものなのでしょう。

人間は生きている以上いろいろな形の毒・欲

があるものです。その欲から出てくるもの、物質的な欲もありますし、また肉体的な欲もあります。それは、自由のままに放っておけば全く際限がないと言ってもいい程、きりがありません。

お金にしても、いくらたくさんあってもそれで満足ということがありません。最近、向上心というと聞こえはいいのですが、より良く、よりぜいたくをするために、というようになってきております。

これは衣・食・住のすべてについて言えることとあります。「諸の苦患」とありますように、際限がないものを際限なしに求めようとすると、ころに悩み・苦しみが生じるのであります。そういう状態が、毒が全身にまわり、狂っている

ということです。

「凡夫の顛倒」とは、<sup>レ</sup>正しい心を持たず、もつともつとという心が強くあるために、ただの一時も安心していられることがない<sup>レ</sup>ということです。

最近、心より物が優先し、中心になつておりますから、いろいろな欲が絶えずつきまとい、安心ということがありません。言ってみれば毒が、体全体にまわって、自分で自分をどう



することもできないという状況にあるのです。

それを救うために仏さま（お父さん）は、

実際には生きているのですが、死んでしまったと言われるのです。それは決して嘘を言ったのではありません。その人達を本当に目覚めさせ

るためにそう言われたのであって、その人を正

しい道に引き入れるための真実の言葉なのです。

この真実を伝えるための言葉が方便として、いろいろ場面、いろいろな形で顕わされていくのであります。

常に我を見るを以ての故に 而も憍恣の心を生じ

放逸にして五欲に著し 悪道の中に墮ちなん

いつも仏さまがいらっしゃるといふことにな

りような生活に墮ち込んでしまふのです。それ

ると、困った時に行けば何とかしてもらえら

が「五欲に著し」と説かれることであります。

というように、なかなか精進の心を人間は起こ

色・声・香・味・触など、私どもの持つ五つの

さないものです。そして、したいことをして、

感覚におぼれることです。

いつの間にか地獄に墮ちるような生活、自然に

顯修院日達上人『大白牛車（九）』

怒ったり悩んだり苦しんだりしなければならな

# のりのね体験

## 誓って三七日さんしちの一心精進

福岡支院 林田 弘子

昨年末、御法推進目標である『勇猛精進』に向けて、大庭持念上人より精進について「勸発品の誓って三七日の一心精進」のお話がありました。

新型コロナウイルスの悉皆成仏を願って、昨年よりお題目のお写経が始まりました。お写経を縁ある方にお勧めするには自分自身に徳が必要です。そこで、誓って三七日（二十一日間）の一心精進を実行いたしました。

〃一日一万遍のお題目と、お題目写経を一日一枚させていただきます〃と仏さまに三七日間のお誓いを立てました。一日一万遍のお題目はずっと続けていたので大変さはありませんでした。また、お題目写経は五行なので、すぐに書けそうだと甘く考えていました。しかし、最初は気が張っているのですが、今まで行っていないことを三七日続けるとなると、やはり大変で、〃仏さまにお誓いしているから〃と自分に言い聞かせた時もありました。

七日目に自動車販売店を修理のために訪れ、社長の奥さまに「今、新型コロナウイルスで世の中が不安になっていますが、コロナが早く終息するようにと願う写経があるので、書いてみ

てはいかがですか」とお題目写経をお勧めすると「書かせていただきます」と快諾していただきました。意外なほどスムーズにお受けいただけたので内心驚きました。

また、二七日目にしろに今度はメガネ店で、店長さんにお題目写経をお勧めすると、また快く「書かせていただきます」と言われ、次回お店に行った時には、書き上げてくださったので奉納させていただきました。

思えば20年前、自宅で法座をしたいとご近所を40軒お誘いしたのですが、結局お一人しか来ていただけなかったという苦い経験のある私には、七日、二七日とお写経を受けていただくことができ、今回のお徳の働きに何か不思議さを感じました。

三七日目に入った頃、今度はクリーニング店で受付の方にお写経の話をしてきたところ「あら不思議、このご時世なので私もお写経をしたくて、数日前に書店で写経を買ったところでした。まだ筆をつけていないので、このお題目写経を書かせてください」と言われました。互いの想いの合致という不思議に喜び合い、こんなピッタリなことが本当にあるのかしらと、ありがたくてうれしすぎて、早速、支院のお上人にお話しさせていただきました。お上人は「素直に聞いて、仏さまに期間を決めて一心に精進するという経文を、即、実行した功德ですよ」と言ってくださいました。

この方は今でも数枚ずつお写経を続けてくださるだけでなく、毎月『法音』も喜んで読んでくださっています。いつか、講日にお参りいただけるようにと願っています。新型コロナウイルス

悉皆成仏のお題目写経で広宣流布のきっかけをいただき、誓って精進する功德を体験させていただきました。

今回の体験を通して、お上人よりご教授いただいた勸発品について知りたいと、御開山上人の『妙法蓮華経略義』の第二十八章普賢菩薩勸発品を拝読させていただきました。

その中に

『勸発品、これは主として普賢菩薩のことが説かれてある。ほんとうに仏さまの貴い教を信じてこれを身に行おうという決心をした者には普賢菩薩が力を添えるということをお釈迦さまが説かれたのである』

『努力していけば結局その効果があるのだということを自覚させようとなさるのである。それはみな法華経を供養せんがための故である』

という記述がありました。身が引き締まる思いがし『勇猛精進』に向けて三七日の一心精進のお話をしてくださった意味が、少しわかったような気がしました。

普賢菩薩のご守護をいただいた喜びとともに、これからこのみ教えに真摯に向き合って、誓って三七日の一心精進に取り組み『勇猛精進』していかなければ、という熱い決意が生まれました。



# 特集

## リモート法話に 感動!

コロナ禍の中で法音寺は、本山と支院を結びリモート（遠隔）会議を開催し、また法要を中継することも試行してきました。このたび、支院同士を結ぶことにも挑戦しました。まず、昨年12月24日に岐阜支院と田川支院が回線を結び、田川の手嶋敬徳上人が岐阜の講日にリモート参加。また、今年2月12日には、降雪のため移動できなくなった郡上八幡支院・渡辺義彰上人のために西春支院が急遽回線をつなぎました。当日各支院に参詣された皆さんの声が寄せられましたので、西春支院の当日のレポートも併せてご報告いたします。

### 《岐阜支院》

○「今日はね、皆さんは岐阜支院にいて、九州の福岡県・田川支院にいる私とつながっているんですね。昔では考えられない。コロナは悪いことばかりではないね。皆さん聞こえてる？初の試みでリモート法話をさせていたでいる私もようわからん。わからんでも皆さんと心がつながっていればOKなんです」というお言葉を皮切りに、普段お会いできない手嶋上人のご法話をお聞きできて良かったです。これからさまざまなお上人のご法話をうかがえたらうれしいです。

○ご法話が始まると、スクリーンに手嶋上人の顔が大きく写し出されました。顔を近くで拝見でき、その迫力はリモートならではです。新鮮な気持ちで聞き入り、有意義な時を過ごせました。今後もお上人方のご法話を色々な形で届けくだ

さいますようお  
願います。

○めったにお聞  
きできない手嶋  
上人のご法話で  
わくわくしまし  
た。ご法話の内  
容は、身近な例  
えでわかりやす  
かったです。

○通信の準備が  
あるので、全国の支院ができるようになるのは大  
変でしょうが、青年層に力を借りると良いと思っ  
ます。普段お越しいただくのがむずかしい九州の  
お上人のご法話を拝聴でき、新鮮でした。お上人  
それぞれ表現・体験が違うので、心に入り込む気



岐阜支院で行われたリモート法話の様子

がしました。

○手嶋上人のご法話はとても良かったです。遠く  
てなかなかお目にかかれないお上人のお話はとて  
も新鮮で、いつもと違う感動がありました。これ  
からもぜひ続けていただければ幸いです。

○リモートでお上人が「聞こえますかあ？」等と  
声をかけてくださり、皆さんがそれに反応する場  
面があり、一方通行でなかったので良かったです。  
○手嶋上人が、実際に支院に来ていただいている  
ようで感激いたしました。これからも、このよう  
な企画を続けていただきたいです。

○リモート法話はすばらしいと感じました。目の  
前でお話しされているかのように引き込まれまし  
た。手嶋上人にお会いできた気持ちになり、とて  
も良かったです。

○「頭で聞き、頭でわかったと思うだけでは、法

音寺本来の教化ではありません。周りの人に喜んでいただけることを実行することが大切です」とお教えいただきました。普段お会いできないお上人の笑顔と穏やかなお話に感慨深い思いがいたしました。

### 《西春支院》

2月12日、定例講日後、渡辺英覚上人より「『できない・やれない』は、愚痴・不足と同じです。小さなことでもできることを探し、感謝して行うことが大切です」とお話いただきました。次に本来なら郡上八幡支院・渡辺義彰上人にご来院いただく予定でしたが、ここ数日間の雪模様で道路状況が芳しくなく、急遽初の試みとしてリモートでご法話をいただきました。

「先師のお言葉に『一生を託するものは強い杖

(法華経)が必要で、丈夫なわらじ(三徳)をはくことが必要です』とあります。素直な心で功德を積んで皆さん幸せをつかんでください」

ご法話が終わると、リモートでお話しくださった渡辺義彰上人に大きな拍手がおこり、感謝と感激の講日を終えることができました。

○急遽リモートでの開催になったようですが、音声もしっかり聞こえ、大きな画面でお話をうかがえて良かったです。

○リモートはありがたいの一言でした。

○先方の本堂の様子が映り、郡上八幡支院に参詣したような気分になれてうれしかったです。

○リモートなら普段は来院されない遠方のお上人方のお話をお聞きすることが可能になるので、ぜひ今後機会があればやっていただきたいです。

ひろば

福祉の



# 幸せのお手伝い

ご家族と

思いを共有する

## 最期の時まで一瞬一瞬を大切に

入職して介護員として勤務し4カ月が経とうとしていた頃、居室担当をしていたご入居者様が逝去されました。その日、私は施設内の新人研修を受けていました。回想法の実践を行っている時に、救急隊に運ばれていく姿を見て、自分の担当しているご入居者だとすぐにわかりました。研修を受けているにもかかわらず、その方の様子が気になつて仕方ありませんでした。

特別養護老人ホームに入居する方のほとんどが高齢であり、急に体調が悪化することがありま



す。担当するご入居者の体調の悪化、そして逝去を初めて目の当たりにし、昨日まで元気な様子だったのに。ご本人が喜ぶことをもつてきたかもしれない、と何もできなかったという後悔が残りました。そんな思いで葬儀に参列し、涙する私に、ご家族は「おじいさんのことを想ってくれ

てありがとう」とあたたかいお言葉を掛けてくださいました。

この出来事から、特別養護老人ホームはご入居者が最期を過ごす場所となるかもしれず、私達の仕事は最期の時まで一瞬一瞬を大切に過ごしてもらえるよう支えることだ、ということを学びました。先輩方にも助言をいただきながら、日常はもちろん、行事などでたくさんの方々の笑顔が見られるよう、ご入居者との関わりを楽しみました。

生活相談員となつてからは、ご家族と関わるこ  
とが増えました。それまでの生活のことや思い出  
をうかがったり、入居後はどのように過ごしてほ  
しいかなどの思いを共有し、ご家族にもご入居者  
本人との時間をより大切にしてもらえるよう心掛  
けて関わっています。

10年間仕事を続けてきて、もっと自分に何か

ができたのではないかと、思うこともあります。  
そのたびにこの出来事を思い出し、身の引き締ま  
る思いがすると同時に、あたたかい気持ちになり  
ます。これからも初心を忘れることなく、ご入居  
者やご家族と過ごす一瞬一瞬を大切にしていきま  
す。

特別養護老人ホーム 安立荘 生活相談員 岩瀬 美沙子



## 令和3年度 記念品料交付式を開催



写真提供・昭徳会

### 社会福祉法人 昭徳会 ～長年の尽力に感謝～

令和4年3月2日に、令和3年度 記念品料交付式が執り行われました。この交付式は、定年を迎える職員と、退職される施設長に対して、鈴木正修理事長（法音寺山首上人）より、長年の尽力に感謝の意を表し記念品料が贈られるものです。

昭徳会の正規職員の定年は65歳です。今年度は、6名の職員が定年を迎えられました。昭徳会に就職されるまでの経歴はさまざまですが、昭徳会の勤続年数が30年以上という方も多くいらっしゃいます。今回の対象者で、最も勤続年数が長い方は41年でした。

記念品料交付式では、鈴木正修理事長より、一人ひとりに労いの言葉とともに記念品料が手渡されました。交付式が始まった頃は、全員、緊張の表情をされていました。緊張もほぐれた様子でした。そして、お一人ずつ、昭徳会での思い出をお話いただきました。児童養護施設・駒方寮や、障がい者支援施設・泰山寮の改築に携わられた方、特別養護老人ホーム・安立荘や、小原福祉ビレッジの立ち上げに関わられた方、立花高等学校

を卒業後、さまざまな経験を経て昭徳会に就職された方、日本福祉大学が名古屋市中村にあった頃に大学を卒業し、昭徳会に就職された方、日本福祉大学の生協にて長年勤めた後、昭徳会で勤めることになった方など、現在の昭徳会の福祉サービスが築かれるまでの歴史を感じるお話をうかがうことができました。

記念品料交付が終了後、鈴木理事長が、サプライズをご用意されていました。

それは、参加者お一人ずつへの、とても素敵なケーキのプレゼントでした。このケーキは、理事長自ら、お店で選んでくださったものとお聞きし、皆さん驚きとうれしさに包まれながら、おいしそうに召し上がっていらっしやいました。そして、鈴木理事長が、常に職員の



ことを大切に思ってくださいることを改めて実感しました。

交付式が終わりに近づいた時、参加者より「昭徳会で定年を迎えられたことを心からうれしく思っています。残りの人生も、身体が動く限り、パート職員として昭徳会で働き、利用者さんが、幸せな生活が送れるようにお手伝いしていきます」というお話をいただき、とてもうれしく思いました。また、「若い職員の皆さんが、私達のように定年まで勤めていただけることを願っています」と、エールを送ってくださいる方もいました。

今回の記念品料交付式を通じて、定年を迎える職員の皆さんが、鈴木修学初代理事長の「困っている人を助ける」という思いを大切に、福祉を実践されてきたことを知ることができました。

定年を迎えられた職員の皆さま、退職される施設長の皆さま、お疲れさまでした。

社会福祉法人 昭徳会 法人本部事務局 人事課長

瀬瀬 純司

# 地域医療を支える拠点をめざして

～日本福祉大学付属クリニックさくら～

2020年9月に開院した日本福祉大学付属クリニックさくらも、お陰さまで1年半が経過しました。コロナ禍でのオープンとなり感染拡大防止に努めながら、患者さまの思いに耳を傾け、診療・治療を実施し、地域医療の拠点として皆さまに認めていただけるよう活動を展開していきます。

耳鼻咽喉科では、医師と言語聴覚士が連携し、乳児から高齢者まで幅広い世代



写真提供・日本福祉大学

頭位に「めまい」の検査にあたり、VRを用いた検査システム。カメラ付きゴーグルにより眼球の動きを数値化してめまいの治療にあたります。

の聴覚に関わる診療・訓練に対応できるよう努めています。最近では赤外線CCDカメラ（Y-VOG）を導入し、増加傾向にある「めまい」の患者さまの診療も強化しています。

リハビリテーション科（言語聴覚療法）では言語発達の相談が最も多く、必要に応じた訓練や支援に努めています。発達の遅れがあるのに、周りからは「おとなしい子ども」と思われているだけで、障害が



一般的な聴覚検査装置に加えて、赤ちゃんや子どもが遊戯を通じて音へどう反応するのかを確認できる検査装置です。

見過ごされているケースも少なくありません。言葉の遅れや聴こえの問題について早期発見・治療をめざす当院では、早期療育のための設備を揃えており、多くの子ども達が訓練に通ってきています。例えば発音に問題がある場合は、なぜその音を発音することができないのか、原因を探り、必要なアプローチをしていきます。訓練を重ねる子ども達のステップアップを大事にし、次のステージまで寄り添い、孤立することがないように子ども達やご家族がつながる場を紹介するなど、一人ひとりへの丁寧な対応と保護者も含めた支援をめざしています。

その他に当院の役割として、近くにある日本福祉大学中央福祉専門学校の言語聴覚士科の学生の実習・演習も受け入れており、学校法人付属の医療機関として未来を担う学生の学びの場として機能しています。双方の連携で言語聴覚に関する研究・教育を進め、充実を図っていきたくと考えています。また、新型コロナウイルスのワクチン接種の実施や、地域住民向けの公開講座も行っており、地域の皆さまに

親しまれ、頼りにされる身近な存在でありたいと願っています。

今後も、本法人の理念に基づき、一人ひとりにも、地域にも、寄り添って温かい医療を提供し、地域医療を支える拠点として皆さまから高い評価を受けるよう、スタッフ一同努めてまいります。

企画事業室長 清水 淳

日本福祉大学付属  
クリニックさくら

## 4つの特徴

### 1 先端機器を活用した治療

めまいの検査に用いるγ-VOGなど、先端機器を活用した治療を行います

### 2 乳幼児から高齢者まで

みみ・はな・のどの一般的な疾患に加え、めまい、いびき・睡眠時の無呼吸なども診療。乳幼児・小児の言葉と聴こえの遅れの診療や、補聴器外来および人工内耳の調整も実施

### 3 幅広く対応する訓練

リハビリテーション科(言語聴覚療法)では医師と連携して年齢や障がい領域を問わず幅広く訓練しています

### 4 学生・市民の学びの場

学生への教育の場として役割を果たすとともに、クリニックの職員が地域住民向けに匂いや聴こえに関する公開講座を実施するなど広く教育活動を実施しています



幸せの種まき

世の中を明るくするには

みんながよい教えを実行すること

そのよい教えは法華経です

利己的になり、自分の利害得失ばかり考えると  
争いが起こり、あさましい世の中になります

大乘山 法音寺



編集後記

関東大震災の後、仏教感化救済会は被災地などで施本を道行く人々に手渡したと伝えられています。その本がきっかけとなって、鈴木修一郎青年（若き日の御開山上人）にご縁がつながりました。仏さまのご縁とは不思議なものです。この一冊の施本がなければ、今の法音寺は存在しなかったかもしれません。

その本には日蓮聖人の伝記が掲載されていました。そしてそれをもとに法音寺では、各地で青年会を中心に『日蓮劇』が奉納されてきた歴史もあります。

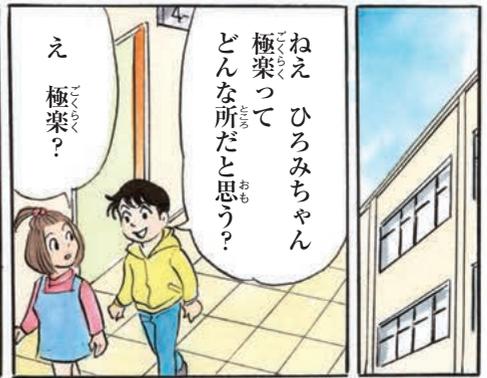
そこで今月号より、日蓮聖人を改めて知る機会として、仏教漫画『日蓮さま』をスタートさせました。編集スタッフは、各地の日蓮劇の台本や資料を集めることから始めました。昨年、御降誕八百年、そして十年後には七百五十遠忌を迎える日蓮聖人。日蓮聖人や日蓮宗を学ぶ貴重な機会です。ぜひお読みいただけたらと思います。

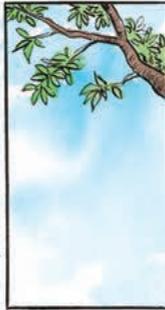
この漫画がきっかけとなって新たな時代を担う人々とご縁が結ばれますように…。

# みつけた極楽

竹中 淳

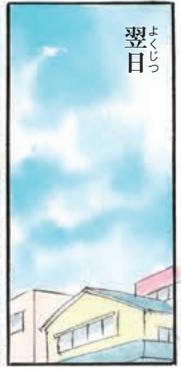








きょう  
今日も  
れんしゅう  
練習してる



よくしつ  
翌日



あ  
れんくん…



きみだったのか  
まいにち  
毎日ここで  
れんしゅう  
練習してたの

2組の森くん  
だよ



いま  
今すぐ  
の  
乗れるように  
なりたんだ  
いま  
今すぐに!

ねえボクに  
おしえてくれない  
か!



どう  
乗れるように  
なった?

いやあ  
ダメ:



れん  
蓮くんは  
の  
乗れるんだろ  
じ  
自転車

うん



お願い!

え?  
いま?

わかった  
じゃ乗って  
みて...



大丈夫?  
だいじょうぶ?

...



もっと  
強く!



もっと  
こいで!

そう  
はなすよ



こいで!

こいで!  
もっと強く!



よほど早く  
乗れるように  
なりたいんだな



明日もいい?

わかった  
じゃ こいで



もう  
はなしてるよ!

乗れてん  
じゃん



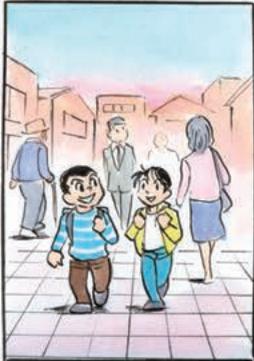
手て  
はなして  
いいよ

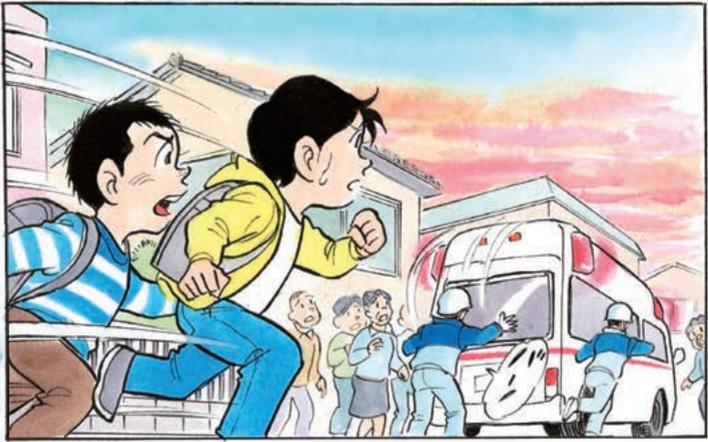


自転車は  
止まると  
倒れるからね

恐がらず  
スピード  
出して!

いいぞ!







蓮  
お友達よ



森くん!

今日 お母さんが  
退院したんだ



それは  
よかったね

車の中から  
ゴメンね  
うちの子が  
お世話になった  
そうで



この子が毎日顔を  
見せてくれたから  
早く元気になって  
退院できたわ

蓮くん  
ありがとう

蓮くんの  
おかげさ  
ありがとう

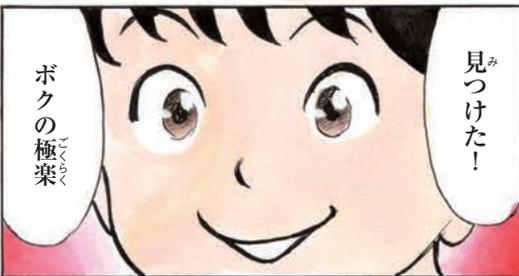


森くん  
今ごろ  
家族で夕飯  
食べてるかな



なにニヤニヤ  
してんのよ

見つけた!



ボクの極楽

おしまい

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…  
人々を本当の幸せにする仏教の精神で  
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、  
差別を受けたハンセン病を患った人々に  
寄り添い、様々な事情で親をなくした  
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に  
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。  
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を  
運営する中で、本当に人々を救済するには  
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、  
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・  
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を  
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に  
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。  
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、  
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、  
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





# 勇猛精進

相手を満足させればすぐ喜びがくる  
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式  
**facebook**で

毎朝7時

『一日一言』  
配信中!!

こちらの  
QRコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日  
**法音寺メールマガジン**  
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、  
人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから  
メールマガジン登録フォームを  
ご覧いただけます。



**YouTube**にて  
**法音寺チャンネル**  
開設中!!

[https://www.youtube.com/  
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらのQRコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
<https://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
<https://www.n-fukushi.ac.jp>



法音・令和4年4月号・No.630・令和4年4月1日発行  
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会  
非売品／印刷・(株)一誠社